

井上明夫新聞 ～日田市議会だより～



今年の春は肌寒い気候でしたが、ようやく暖くなりました。そして、この4月から私は日田市議会議員6年目となりました。

この間、①市民の皆さんの声を行政へ届けます！

②市民の皆さんの立場で議会での審議を行います！

③市民の皆さんへ市政の情報をお伝えします！

の3点をモットーに皆様方とともに活動し、この「日田市議会だより～井上明夫新聞」も創刊20号目を迎えました。

今後とも初心を忘れず頑張っていきます！！

3月議会(平成20年度第1回定例会)

市役所の機構改革関連議案や新年度当初予算を可決!!

今回の機構改革では、「総務財政部」と「企画文化部」の役割を見直して、「総務企画部」と「地域振興部」として再編し、また、「農林経済部」を「農林振興部」と「商工労政部」に分割するなどの内容になっています。

一時検討されていた『3日以内窓口』の廃止の執行部案は、議員からの反対意見が相次ぎ、**存続されることになりました。**

この窓口は「市政に対する相談や苦情について『3日以内に何らかの対応をします』」というキャッチフレーズで、平成10年度から設置され、年間200件程度の相談を受けている窓口です。

市役所を訪れる皆さんの多くに、気軽に利用していただきたいと思います。

キャン立地に伴う周辺整備で約16億円を計上!!

20年度の当初予算は総額345億円で、昨年度に比べて3.3%抑えられています。

そのなかで、キャン用地の周辺整備の関連では、市道整備に5億5千万円・下水道整備に5億3千万円など合計約16億3千万円が組まれています。

このうち「立地予定地から出たゴミ」の撤去費1億3千万円は痛いところです。

この他にも今後キャン関連でさらにお金がかかることがあるかもしれませんが、とにかく無事に予定どおりのスケジュールで開業にこぎつけなければなりません。

そして、雇用や出入り業者を地元優先とすることなどをとおして、**日田市民にお金の落ちる企業立地でなければ無意味です。**

